

静原小 学校通信

9号

平成19年9月27日
京都市立静原小学校
校長 榎木 稔

静原小学校では、学校教育目標「家庭・地域と育む確かな学力、豊かな心、健やかな体」～児童の学力向上に静原地域全体で取り組む地域ぐるみの学校づくり～の具現化に向けて、学校・家庭・地域が力を合わせて、未来の担い手である児童の教育活動にあたる『地域ぐるみの学校づくり』をおこなっています。学校評価ではめざす子ども像の共有化をはかるとともに、学校の取組に対してふりかえりをおこなっていきます。そのために、年間3回、7月・12月・3月に児童・保護者・学校運営協議会の方々の外部評価と教職員の自己評価を行い、結果考察を行うことにより次への教育活動に生かし、より高い評価をいただけるようにがんばっていききたいと思います。よろしくお願い致します。

7月の学校アンケート 児童・保護者の外部評価結果

児童

A よくあてはまる B どちらかといえばあてはまる C あまりあてはまらない D ぜんぜんあてはまらない

		A	B	C	D%
1	あなたは、ともだちや近くの人にあいさつをしていますか。	47	47	6	
2	あなたは、自分のことは自分でしていますか。	20	53	27	
3	あなたは、はやね・はやおきをしていますか。	20	53	27	
4	あなたは、いえでまいにち べんきょうしていますか。	40	40	20	
5	あなたは、本をよくよんでいますか。	40	33	20	7
6	あなたは、じゅぎょう中しっかりべんきょうしていますか。	34	33	33	
7	あなたは、先生や友だちの話をしっかりきいていますか。	40	47	13	
8	あなたは、みんなの前で自分の意見を言えますか。	33	47	20	
9	あなたは、わすれずに宿題をしていますか。	34	53	13	
10	あなたは、こんきづよいほうですか。	20	53	27	
11	あなたは、かかりの仕事をしっかりしていますか。	40	40	20	
12	あなたは、友だちにやさしくしていますか。	40	60		
13	あなたは、自分やみんなのものを大切にしていますか。	60	40		
14	あなたは、がんばる目ひょうをきめていますか。	54	33	13	
15	あなたは、学校のきまりをきちんとまもるほうですか。	33	40	27	
16	あなたは、運動をしたり、体を動かすことが好きですか。	60	33		7

保護者

A しっかりできている。よくあてはまる B どちらかといえばできている。おおむねあてはまる
C どちらかといえばできていない。あまりあてはまらない D ほとんどできていない。全くあてはまらない
E わからない。該当しない

NO	質 問 項 目	A	B	C	D	E
I 子どもの生活のようすについて						
1	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	40	50		10	
2	子どもは、すすんで挨拶ができる。	10	40	50		
3	子どもは、友達と仲良く学校生活を送っている。	50	40		10	
II 学習について						
4	子どもは、進んで学習しようとしている。	10	50	30	10	
5	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	20	50	10		20

6	子どもは、基礎・基本の学力を身につけている。	10	60	10		20
7	子どもは、よく読書をしている。	30	30	10	30	
Ⅲ 家庭での子どものようす						
8	子どもに基本的な生活習慣を定着させるようにしている。	10	45	45		
9	子どもと今日の出来事を話し合い、スキンシップなどの親子のふれあいの時間をとるように努力している。		70	30		
10	家では、時間をきめて学習させるようにしている。	10	40	20	20	10
11	テレビやゲームは時間をきめてさせるようにしている。		75	25		
12	早寝・早起きの習慣がついている。	30	10	60		
13	朝ごはんはきちんと食べている。	90	10			
14	子どもに、家庭生活の中で決められた役割を与えている。	40	20	40		
Ⅳ 学校行事やPTA・地域の行事・活動について						
15	授業参観を楽しみにしている。	30	70			
16	学校行事やPTA行事などを楽しみにし、できるだけ参加している。	50	50			
17	地域の行事にもできるだけ参加している。	50	50			
18	「静原子ども見守隊」の活動に参加したことがある。		40	30	30	
Ⅴ 学校の情報発信について						
19	学校は教育方針や教育活動などの学校情報を積極的に発信している。	70	10		20	
20	学校から出す保護者への文書はわかりやすい。	50	40		10	
21	学校だよりや学級通信などのお便りはよく読んでいる。	50	40			10
22	静原小学校のホームページを見ている。		10	40	50	
Ⅵ 学校の取組について						
23	学校は保護者・地域と連携・協力した「地域ぐるみの教育」を推進している。	20	80			
24	学校は「子どもの安全」のための取組を進めている。	80	20			
25	学校は、一人一人の人権が尊重される教育を進めている。	40	40	10		10
26	学校はいじめの無い学級・学校づくりに努力している。	50	20	20		10
27	毎月、第1・3土曜日に実施しているチャレンジ学習の取組（午前8時40分～午前11時40分）は、自学自習の習慣化に効果がある。	20	40	10		30
28	学校運営協議会（静原コミュニティ・スクール）について関心がある。	10	20	20	20	30
29	学生ボランティアの活動について興味・関心がある。	20	60			20
Ⅶ 学校教職員について						
30	担任の先生は何でも相談しやすい。親身に相談に応じてくれる。	30	70			
31	担任以外の教職員は、保護者・地域に丁寧な対応ができています。	40	50	10		
32	校長・教頭は保護者・PTA活動・地域活動に丁寧な対応ができています。	40	60			
Ⅷ 教育環境整備について						
33	学校の教育環境が整備されてきている。	30	60			10

教職員

A しっかりできている。 B どちらかといえばできている。 C どちらかといえばできていない。
D ほとんどできていない。

	A	B	C	D
児童の学力を伸ばす授業ができているか。	14%	72%	14%	
児童に基礎学力がついているか。	14%	86%		
児童の家庭学習の習慣化に向けて取組を行えているか。	28%	72%		
児童の家庭学習での読書の習慣化に向けての取組を行えているか。	14%	72%	14%	
一人一人を大切にされた学級経営ができているのか。	28%	72%		
児童にとって学校は楽しい場所になっているのか。	25%	75%		

教職員の自己評価結果と児童・保護者の外部評価結果より

- * 「**学校が楽しいか**」については、児童・保護者・教職員の9割以上が、「児童にとって学校は楽しい所」という評価をしている。学校が、児童にとって徐々に楽しい所になってきている。
- * 「**学習内容の理解**」については、教職員・保護者の7割以上が、児童が十分に理解しているという評価をして増えている。学習指導の充実ができてきている。
- * 「**一人一人が大切にされているか**」については、教職員ができていると評価している。学級経営において、「一人一人の児童を大切にする」ということを、教職員が具体化して共通理解していくことができてきている。
- * 「**家庭学習の習慣化**」については、8割の児童がしているにもかかわらず、半数の保護者が、習慣化しているとはいえないという評価をしている。保護者が児童の家庭学習に具体的に関わっていけるように、さらに、働きかけていく必要がある。
- * 「**家庭読書の習慣化**」については、7割以上の児童が家庭読書をしていると評価している。保護者にも、家庭読書に、具体的に関わっていただけるように、協力をお願いしなくてはならない。
- * 「**基礎学力の定着**」については、7割以上の保護者が、8割以上の教職員ができていると評価している。児童・保護者・教職員の連携で、さらに伸ばしていけるようにしていきたい。

児童・保護者の外部評価結果より

- 「子どもの生活のようすについて」は、児童・保護者共に仲良く、楽しく生活を送っていると考えていただいている。ほとんどできていないと考えておられる10%の方のお考えをお聞きし、次へと生かしていく必要があります。
- 「学習について」は、児童・保護者共に60%の方ができていると考えておられる。さらに、児童が進んで学習や読書を行っていきけるよう具体的な取組を考えていきます。
- 「家庭でのようすについて」は、児童は80%近くができていると、保護者は45%の方がどちらかというとできていないと評価されている。健康カード等を活用し、学校・家庭が今以上に連絡を密にし、取り組むことで、改善をはかります。
- 「学校行事やPTA・地域の行事・活動について」は、100%の方が楽しみにし、出来るだけ参加してご協力していただいていることに感謝し、さらに児童の安全確保のために、「子ども見守隊」活動にも参加をお願いしたいです。
- 「学校の情報発信について」は、10~20%のすべての方にもご理解いただけるよう熟考し、分かりやすく作成していく必要がある。さらに、具体的な方法を検討していきます。
- 「学校の取組について」は、60~80%の多くの方々に理解していただいているが、まだまだ日々の活動の中で努力していく必要がある。学校運営協議会については、関心を持っていただけるよう繰り返し発信・PRしていくことが大切であります。
- 「学校教職員について」は、90%以上の多くの方々によい評価を頂いている。さらに、努力を続けていきたいです。
- 「教育環境整備について」も、90%以上の多くの方々によい評価を頂いている。さらに、美化活動等を続けていきたいです。

保護者より 今子どもたちにつけたい力は？

- 自分からすすんで、自分のために勉強しようとする気持ち。
- ねばり強く、前向きに学習する意欲。
- 自分から創造する力をつけてほしい。
- 自学自習が出来るようになってほしい。
- 創造力・考える力・読解力・欲を言えば多々ありますが、学校側の指導で充分です。
- 先生方の熱心な取り組みに対して感謝して、自ら取り組んでゆこうとする心と力が必要かと思えます。
- 沢山の方々と一人一人との接触、対応の中で、感動する、響きあう時間を共有する事。
- 学力ももちろん大切ですが、目上の人を敬う気持ちやTPOをわきまえた行動・言葉遣い等、親自身が自分をふりかえりながら、子供たちが今後生きていくうえで身につかせねばならない力だと考えています。
- 今は、色々な事への挑戦、体験をする機会がふえ、親も子もうれしく思っていますが、幅が広くなりすぎ、何もかもありすぎ結果、何をとりても中途半端な気がする。1つの事をじっくりする方がよいような気がする。
- 自ら学ぶ力、自主性、生活を楽しむ力、色々な視点から物、物事を見る力、読みとる力。
- いろいろな活動の企画をありがとうございます。こどもの図工や作文の目的がコンクール等出すことのような感じがしています。どんな取り組みについても、まず、先生間で話し合われているのかなど疑問に思っています。先生と子どもの間で話し合いがあれば、なお、いいのではないのでしょうか。少人数だからこそできるコミュニケーションを大事に思っています。